

1. 本県周辺海域の概況(図1, 11/9現在)

・黒潮の流型は、C型で推移しています。黒潮の本流は、犬吠埼の東南東60マイルを北東に流去しています。  
・親潮第一分枝の先端位置は、北緯42° 00' 東経148° 30' 付近にあります。親潮の面積は平年よりかなり小さめとなっています。また、東北海域の海面水温は「平年並み～やや低め」で推移しています(気象庁10/30発表)。

2. 海洋観測結果(10/29～30:調査船「いばらき丸」)

・水平水温図(水温, 前月差, 平年偏差)を図2～9に示しました。また, 各定線の鉛直水温図を図10～13に, 会瀬・鹿島定線の鉛直水温図(前月差)を図14～15に, 鉛直水温図(平年偏差)を図16～17に示しました。  
・海面水温は, 会瀬沖で17.8℃～22.8℃, 大洗沖で19.8～24.1℃, 鹿島沖で20.1～22.0℃, 犬吠埼沖で20.2～21.7℃でした(①, 図2)。  
・前月と比べると, 表層では全域で降温し, 特に犬吠埼沖では降温幅が大きくなっています。50～200m深では, 会瀬・大洗定線で昇温傾向, 鹿島・犬吠埼定線で降温傾向でした(②)。  
・平年と比べると, 表層～200m深までの概ね全域で「平年並み～やや高め」でした。会瀬・大洗沖では「平年より高め」、犬吠埼定線では「やや低め」の定点もみられました(③)。  
・沿岸域では弱い真潮傾向の潮流が観測され, 会瀬～犬吠埼定線の141° 00' ～141° 30' Eの海域では強い逆潮(0.5～1.4ノット)が確認されました。今回観測した範囲では, 黒潮の流れはみられませんでした。

3. 今後1か月の見通し

・黒潮は流路を変動し, 駿河湾沖を蛇行し八丈島の北を流去するB型に推移するとみられます。  
・親潮の面積は平年よりかなり小さめで推移する見通しで, 親潮第一分枝の先端は引き続き東経148° 00' 以東に後退する状態が継続するとみられ, 本県沖に直接親潮系冷水が影響することはないでしょう。  
・水温を平年と比べると, 概ね全域で「平年並み～やや高め」で推移しますが, 鹿島・犬吠埼の沖合域では「平年よりやや低め」の海域が見られるでしょう。

①層別水温(平面図)

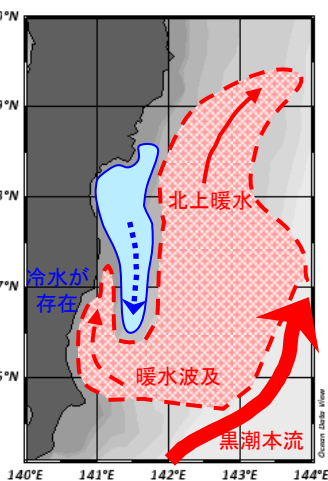


図1 海況の概要 (11月7日現在)

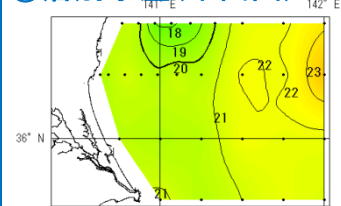


図2 海面水温(℃)

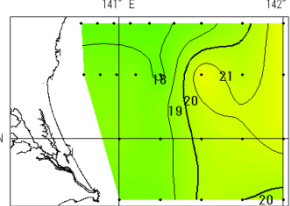


図3 50m深水温(℃)

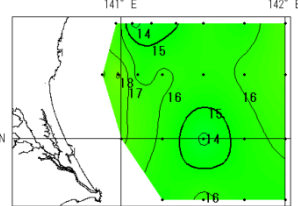


図4 100m深水温(℃)

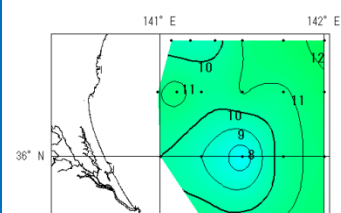


図5 200m深水温(℃)

②水温前月差(平面図)

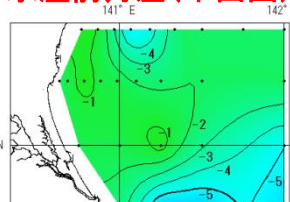


図6 海面水温前月差(℃)

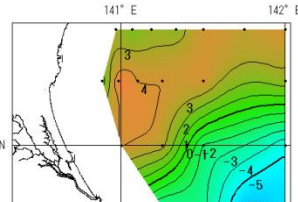


図7 100m深水温前月差(℃)

③水温平年偏差(鉛直図)

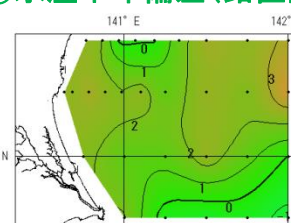


図8 海面水温平年偏差(℃)

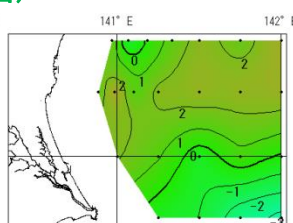


図9 100m深水温平年偏差(℃)

定線別水温(鉛直図)

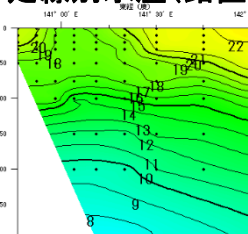


図10 会瀬沖鉛直水温(℃)

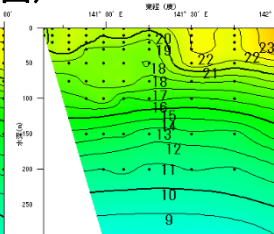


図11 大洗沖鉛直水温(℃)

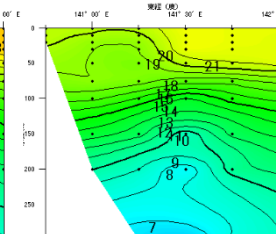


図12 鹿島沖鉛直水温(℃)

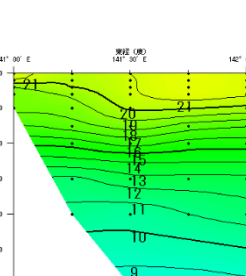


図13 犬吠埼沖鉛直水温(℃)

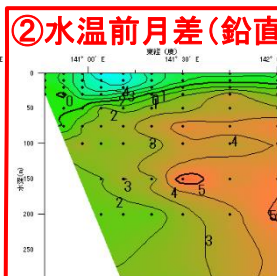


図14 会瀬沖鉛直水温前月差(℃)

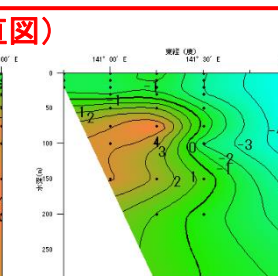


図15 鹿島沖鉛直水温前月差(℃)

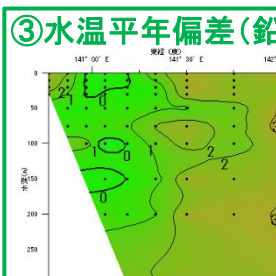


図16 会瀬沖鉛直水温平年偏差(℃)

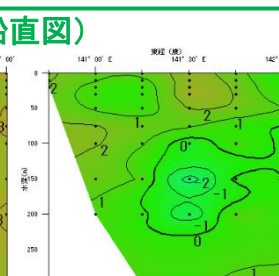


図17 鹿島沖鉛直水温平年偏差(℃)